

# 核兵器のない世界へーみんなで声を高めよう！！

## 憲法9条と非核三原則を活かす日本に！



核兵器と人類は共存できない！  
核廃絶の流れは世界の大勢

今年も8月2日から9日まで、原水爆禁止2008年世界大会が被爆地広島と長崎で開催されます。

世界大会に示される日本の「核兵器なくせ、原水爆禁止」の願いと運動は、世界で唯一原爆を体験した国の運動として、国連をはじめ各国政府・国民に大きな影響を与えてきました。

キッシンジャー米元大統領補佐官ら4氏の「核兵器のない世界」へのよびかけは、歴代の米大統領補佐官や国務長官、国防長官、他の核保有国の閣僚などにも支持・共感を広げています。

2010年春、ニューヨークでひらかれる核不拡散条約（NPT）再検討会議にむけ、核保有国も合意した核兵器廃絶の「明確な約束」（2000年）を実行させるため、核兵器廃絶の大きな世論を築きましょう。「すみやかな核兵器廃絶のために」の国際署名にご協力ください。今秋、国連総会に届けます。

### G8洞爺湖サミットせまる

### 日本政府は、核兵器廃絶に積極的役割を

日本政府は、「核兵器廃絶」を口にしながら実際には、アメリカの核を「核の傘」と美化・容認し、「ミサイル防衛システム」など米国の核使用を含む先制攻撃のための日米軍事一体化をすすめています。わずかな審議時間で強行した宇宙基本法も、「宇宙の開発・利用は非軍事に限る」とした国是に反し、日米一体で宇宙の軍事化にふみだすものです。

7月7日から北海道・洞爺湖でG8サミット（主要国首脳会議）がひらかれます。被爆国であり平和憲法をもつ日本政府として、地球環境や経済問題とともに、核兵器廃絶を明確な議題として提案し、核廃絶へ道筋がつけられるよう役割を果たすべきです。

### 集団訴訟いよいよ登場

### 被害の実態に見合った原爆症認定を

原爆は、60年以上たった今でも被爆者を苦しめ続けています。高齢と病気をあわせて被爆者は、原爆被害を小さく見せようとする国・厚労省にたいし、原爆被害の実態に見合った原爆症認定行政を求めてたたかっています。原告全員の救済など、原爆症認定集団訴訟の全面解決のためにご協力ください。

### 原水爆禁止世界大会にあなたも！

今年の世界大会には、国連をはじめ各国から政府やNGOの代表、日本各地から1万人余の代表が参加します。核兵器のない世界、憲法9条をまもり、非核平和の日本にむけた共同と連帯の場に、あなたもぜひ、ご参加ください。

### 原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033  
<http://www10.plala.or.jp/antiatom>